

- NTS デザインは WindowsVISTA には対応していません。
対応 OS は Windows2000、WindowsXP だけです。

- NTS デザイン 2 は基本的に、対応 OS は Windows2000、WindowsXP だけです。
WindowsVISTA は保障できませんが、動く可能性はあります。
ただし、ウイルスソフトのセキュリティが高い時などで動かない場合がありますので
以下の項目について確認して下さい。

☆現在、確認されているウイルスソフトでの原因と対処法を記述します。

①【マカフィー社の「ウィルススキャンエンタープライズ（法人向け）」によるエラー】

・原因

バッファオーバーフロー保護によるエラーです。
恐らくですが、インストールCDを認証する時に短時間で膨大な作業をする際に
パソコンに悪影響を及ぼす行為とみなされてしまう。

・解決策

お客様のパソコン上で「バッファオーバーフロー保護の設定」を解除して下さい。
チェックボックスを外すだけです。
ただし、法人向けソフトなので個人レベルで設定を変えることはできないため社内
SEによる設定変更が必要になります。

②【JUSTSYSTEM社の「カスペルスキー」によるエラー】

・原因

インストールCDのチェックが通常のCDと違う動きをするため、悪意のある
プログラムとみなされるため。

・解決策

1. Top ページを起動する。
2. 設定をクリックする。
3. 互換モードのチェックボックスを外す。
4. その後、CDを起動して下さい。

③【キャノンシステムソリューションズ社の「NOD32」によるエラー】

・原因

このウイルスソフトは報告されているウイルスだけでなく未知の動きをするものも
ウイルスとみなすため、インストールCDのチェックをする動きがこれに該当して
しまうため

・解決策

※NOD32のコントロールセンターを起動させます。

1. AMN をクリックする。
2. AMN の「設定」をクリックする。
3. 検査方法をクリックする。
4. ヒューリスティック検査のチェックを外す。

※ヒューリスティック検査は未知のウイルスを検出するため通常の動き以外のものは
全て怪しいと見なされ、ウイルスとして判定してしまいます。

ちなみにヒューリスティック検査のレベルを下げてダメでした。

※シグネチャ検査は既知のウイルスの分析結果、およびそれに対応するウイルス
定義ファイルを使用します。

つまり常に最新の情報を取り込んでおけばシグネチャ検査で十分です。

またCD起動時だけでもこの設定にしておけば常駐していますので起動の最中に
ウイルスが入ってきても既知のウイルスには反応します。

☆上記の操作でも、動かない場合には以下の操作を行って、その結果ファイルを弊社までメールして下さい。

- ①. インストールCDのルートにある「DCsupport」フォルダ内の「ROPrint.exe」を起動して下さい。
- ②. 画面上に「RODebugHD.log」ファイルの内容を表示します。
- ③. フロッピーのアイコンか、FileのSaveボタンで、ファイルを保存して下さい。
- ④. その保存したファイルをメールで弊社へ送って下さい。

そのファイルを元に原因を調査しますので、しばらく、お待ち下さい。
以上の操作で原因がわかりましたら、修正版を送付させていただきますので
よろしく、お願い致します。